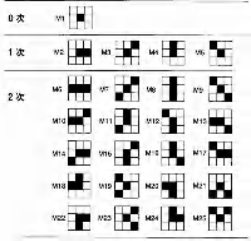
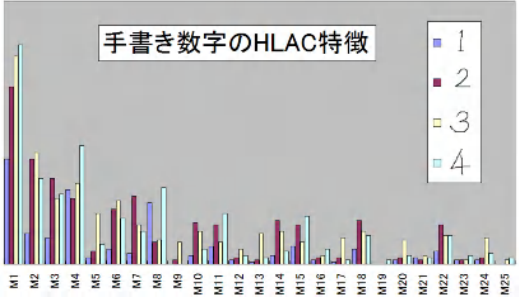
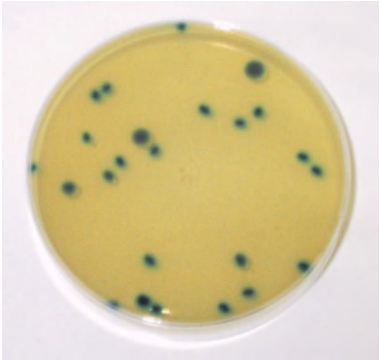


研修事例	研究開発者養成研修 高次局所自己関連特徴抽出法を用いた適応学習型認識研修
【 内 容 】	産総研の基礎研究である「高次局所自己関連特徴抽出法 (HLAC) を用いた適応学習型認識」における画像処理技術の基礎を指導しました。 手書き数字の画像から HLAC による特徴を抽出し、多変量解析を行って数字として識別するプログラムを作成しました。 ・システムプロダクト株式会社 企画開発部 1 名 (H18. 11. 15～H19. 2. 9)  特徴抽出パターン 
基礎となった事業	平成 1 8 年度 人材育成事業 (曖昧さを含んだ目視検査の自動化技術に関する研究)
現在の担当部門	技術基盤部門 tel : 029-293-8575

研修事例	研究開発者養成研修 微生物管理研修
【 内 容 】	現在食品業界は、消費者の「食の安全」に対する要求に応えるため、自社製品の品質に関して適切に管理することが求められています。 そこで本研修は、食中毒に起因するおそれのある細菌（微生物）類の測定方法を習得することを目的に行いました。 本研修を受けたことにより、様々な細菌検査の技術を習得できるため、会社での自社測定の実施や、会社内の衛生管理業務に役立てることができます。 ・株式会社 玉吉 岩間工場 1 名 研修期間 H18. 6. 13～H19. 3. 30 測定を実施した微生物の種類 ・ 一般生菌 ・ 大腸菌, 大腸菌群 ・ 黄色ブドウ球菌 ・ 真菌類 ・ サルモネラ菌  写真 大腸菌
基礎となった事業	平成 1 8 年度 人材育成事業
担当部門	地場食品部門 tel : 029-293-8576